定期点検整備記録簿

自家用貨物自動車等・別表4

型式指定・類別区分番号
オーダーナンバー　60 43056

点検良好	レ	交換	×	調整	A	清掃	C
分解	○	修理	△	締付	T	給油(水)	L

自動車登録番号又は車両番号	福島 88 す 8896 レ
車台番号	LY151-0004957 レ

点検の結果及び整備の概要

6 (☐)
⑫ (☐ ＋ ☐) 12ヶ月定期点検

■	エンジン・ルーム点検	
レ	パワー・ステアリング・ベルトの緩み、損傷	
レ	パワー・ステアリングのオイルの漏れ、量	
レ	パワー・ステアリングの取付けの緩み	
×	ブレーキ液の量	
×	クラッチ液の量	
/	○スパーク・プラグの状態	
/	○点火時期	
/	○ディストリビュータのキャップの状態	
/	○進角装置(遅角機構を含む)の機能	
レ	バッテリ液の量 / バッテリ液の比重	レ
レ	バッテリのターミナル部の緩み、腐食	
レ	電気配線の接続部の緩み、損傷	
レ	エンジンのかかり具合、異音	
レ	低速、加速の状態	
レ	排気ガスの状態	
C	エア・クリーナ・エレメントの汚れ、詰まり / エア・クリーナのオイルの汚れ、量●	/
レ	エンジン・オイルの汚れ、量	
レ	バルブのすき間	
レ	◎燃料漏れ / 燃料装置のリンク機構の状態○	レ
/	○スロットル・バルブ、チョーク・バルブの状態 / 燃料フィルタの詰まり	レ
レ	噴射ノズルの噴射圧力、噴霧状態	
レ	噴射時期、噴射量	
L	冷却水の量	
レ	ファン・ベルトの緩み、損傷	
レ	冷却水の漏れ / ラジエータ・キャップの機能	レ
レ	○メータリング・バルブの状態	
レ	○ブローバイ・ガス還元装置の配管の損傷	
/	○燃料蒸発ガス排出抑止装置の配管等の損傷	
/	○燃料蒸発ガス排出抑止装置のチェック・バルブの機能	
/	○チャコール・キャニスタの詰まり、損傷	

/	○触媒等の排出ガス減少装置の取付けの緩み、損傷	
/	○二次空気供給装置の機能	
/	○排気ガス再循環装置の機能	
/	○減速時排気ガス減少装置の機能	
/	○一酸化炭素等発散防止装置の配管の損傷、取付状態	
■	室内点検	
レ	ハンドルの操作具合	
レ	◎ブレーキ・ペダルの遊び、踏み込んだときの床板とのすき間 / ブレーキのきき具合◎	レ
レ	◎パーキング・ブレーキ・レバー(ペダル)の引きしろ(踏みしろ) / パーキング・ブレーキのきき具合◎	レ
レ	クラッチ・ペダルの遊び、切れたときの床板とのすき間 / クラッチの作用	レ
レ	※シート・ベルトの損傷、作用	
レ	ホーンの作用	
レ	ワイパの作用 / ウインド・ウォッシャの作用	L
レ	デフロスタの作用 / ハンドル・ロック装置の作用	レ
レ	計器の作用	
■	足廻り点検	
レ	○ホイール・アライメント	
○	ブレーキのマスタ・シリンダ、ホイール・シリンダ、ディスク・キャリパの機能、摩耗、損傷	
レ	ブレーキ倍力装置のエア・クリーナの詰まり	
レ	ブレーキ倍力装置の機能	
/	ブレーキ・バルブ、クイック・レリーズ・バルブ、リレー・バルブの機能	
/	エア・タンクの凝水	
/	エア・コンプレッサ、プレッシャ・レギュレータ、アンローダ・バルブの機能	
A	ブレーキ・ドラムとライニングとのすき間	
○	ブレーキ・シューの摺動部分、ライニングの摩耗 / ブレーキ・ドラムの摩耗、損傷	○
レ	ブレーキ・ディスクとパッドとのすき間 / ブレーキ・パッドの摩耗	○
レ	ブレーキ・ディスクの摩耗、損傷	
/	センタ・ブレーキ・ドラムの取付けの緩み / センタ・ブレーキ・ドラムとライニングとのすき間	/
/	センタ・ブレーキのライニングの摩耗 / センタ・ブレーキ・ドラムの摩耗、損傷	/
レ	二重安全ブレーキ機構の機能	
A	タイヤの空気圧 / タイヤの亀裂、損傷	レ

レ	タイヤの溝の深さ、異状な摩耗	
レ	ホイールのボルト、ナットの緩み	
レ	フロント・ホイール・ベアリングのがた	
レ	リア・ホイール・ベアリングのがた	
レ	リーフ・スプリングの損傷	
レ	リーフ・スプリング取付部の緩み、損傷	
レ	リーフ・スプリングの連結部のがた	
/	コイル・サスペンションの取付部、連結部の緩み、がた、損傷	
レ	ショック・アブソーバの損傷、オイルの漏れ	
■	下廻り点検	
レ	ステアリング・ギヤ・ボックスの取付けの緩み	
レ	ステアリングのロッド、アーム類の緩み、がた、損傷	
レ	ロッド、アーム類のボール・ジョイントのダスト・ブーツの亀裂、損傷	
レ	ステアリング・ナックルの連結部のがた	
レ	ブレーキのロッド、ケーブル類の緩み、がた、損傷	
レ	ブレーキ・ホース、パイプの漏れ、損傷、取付状態	
レ	トランスミッション、トランスファのオイルの漏れ、量	
レ	プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトの連結部の緩み	
レ	ドライブ・シャフトのユニバーサル・ジョイント部のダスト・ブーツの亀裂、損傷	
レ	プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのスプライン部のがた	
レ	プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのユニバーサル・ジョイント部のがた	
/	プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのセンタ・ベアリングのがた	
レ	デファレンシャルのオイルの漏れ、量	
レ	○熱害防止装置の遮熱板の取付けの緩み、損傷	
レ	エキゾースト・パイプ、マフラの取付けの緩み、損傷	
レ	マフラの機能	
レ	エンジン・オイルの漏れ	
L	シャシ各部の給油脂状態	
■	外廻り点検	
レ	ヘッドランプ、ストップ・ランプ等の作用 / ウインカ・ランプの作用	レ
レ	○ドア・ロックの機能 / フレーム、ボデーの緩み、損傷	レ

その他の点検項目

交換部品等	数量
フルート゛ (フ゛レーキ オア クラ	1.0

メンテナンスに関するアドバイス
定期点検を行いましょう

注 定期点検整備記録簿は法令により二年間携行保存することとなっておりますが、生涯記録簿として長期間携行保存してください。

使用者用

・CO、HC濃度(アイドリング時)
CO ----- %
HC ------ ppm

●タイヤの溝の深さ (1.6mm以上)	前輪	左 8.0 mm	右 8.0 mm
	後輪	左 8.0 mm	右 8.0 mm
●ブレーキ・パッド、ライニングの厚さ	前輪	左 9.0 mm	右 9.0 mm
	後輪	左 6.5 mm	右 6.5 mm

事業場名、所在地、指定番号
福島トヨタ自動車株式会社　会津営業所
福島県会津若松市一箕町大字亀賀字村東9
仙指第4－9号

点検の年月日 11年 9月 2日	点検実施者名
整備を完了した年月日 11年 9月 2日	整備時の総走行距離 1051 km

注 ◎印は大型特殊自動車にあっては6ヶ月点検時のみ省略とする。
○印は大型特殊自動車にあっては行なわなくてよい。
●印は大型特殊自動車に限る。
※印は人の運送に供する自動車に限る(レンタカーのみ対象)。

○検査機器等による検査

全車輪ロック

制動力				
前軸	前前軸	右 473 kg 左 435 kg	軸重 1215 kg	左右差 38 kg 3.2 %
	前後軸	右 ----- kg 左 ----- kg	軸重 ----- kg	左右差 ---- kg ----- %
後軸	後前軸	右 ----- kg 左 ----- kg	軸重 ----- kg ----- %	左右差 ----- kg ----- %
	後後軸	右 244 kg 左 252 kg	軸重 1260 kg 39.3 %	左右差 8 kg 0.7 %
計		1404 kg	車両重量 2475 kg	56.7 %
手動		658 kg		26.5 %
走行テスト等の方法と結果		適		

前照灯		右	左
取付高さ		65 cm	65 cm
光軸		下 6.6 cm	下 7.2 cm
		左・[✓ 右] 0.5 cm	左・[✓ 右] 0.6 cm
光度		主×100 512 cd	主×100 528 cd
		副×100 ---- cd	副×100 ---- cd

補助前照灯	警音器
×100 適 cd	[✓ 聴感]・テスタ 適 デシベル
速度計の誤差	定常走行騒音
[✓ ＋]・・－ 0.2 km/h	[✓ 聴感]・テスタ 適 デシベル
指示針の振れ	排気騒音
0.0 km/h	[✓ 聴感]・テスタ 適 デシベル
速度表示灯の誤差	CO
＋・－ ----- km/h	----- %
タイヤの振れ	HC
[✓ 良]・否	4サ・2サ・特殊 ----- ppm
サイド・スリップ	黒煙
[✓ イン]・アウト 2.9 mm	視認・[✓ テスタ] 18 %

○目視等による検査

① 原動機及び動力伝達装置	レ
② 走行装置	レ
③ 操縦装置	レ
④ 制動装置	レ
⑤ 緩衝装置	レ
⑥ 燃料装置及び電気装置	レ
⑦ 車枠及び車体	レ
⑧ 連結装置	/
⑨ 乗車装置及び物品積載装置	レ
⑩ 前面ガラスその他の窓ガラス	レ
⑪ 騒音防止装置	レ
⑫ ばい煙等の発散防止装置	レ
⑬ 灯火装置及び反射器	レ
⑭ 警報装置	レ
⑮ 指示装置	レ
⑯ 視野を確保する装置	レ
⑰ 走行距離計その他の計器	レ
⑱ 防火装置	レ
⑲ 内圧容器及びその附属装置	/
⑳ その他	レ

○自動車検査証、抹消登録証明書又は自動車検査証返納証明書の記載事項との照合

自動車の種別	用途	自家用・事業用の別	車体の形状	車名	型式	乗車定員	最大積載量
[✓ 普通]・小型・軽・大特 ✓	特種 ✓	[✓ 自家用]・事業用 ✓	消防車 ✓	トヨタ ✓	KC-LY151 ✓	8 人 ✓	------ kg

車両重量	車両総重量	原動機の型式	長さ	幅	高さ	総排気量又は定格出力	燃料の種類	その他
2420 kg ✓	2860 kg ✓	3L ✓	475 cm ✓	170 cm ✓	244 cm ✓	2.77 [✓ ℓ]・kw ✓	ガソリン・[✓ 軽油]・LPG・その他 ✓	

○依頼者の氏名等

受付年月日	11年 9月 2日
依頼者の氏名又は名称及び住所	会津若松市　生活課 会津若松市東栄町3－46

(依頼者の依頼事項)
12カ月点検

(備考)
有効(現在)11.9.28

作業者

初度登録年月又は初度検査年月	
9年 9月	
検査の年月日	
11年 9月 2日	
自動車検査員の氏名	
保安基準適合証及び保安基準適合標章の番号	保安基準適合標章交付
869	[✓ 有]・無
限定保安基準適合証の番号	

点検整備記録簿
分解整備記録簿(写)

型式指定・類別区分番号
オーダーナンバー　60 67811

使用者(依頼者)の氏名又は名称	会津若松市　生活課	自動車登録番号又は車両番号	福島 88 す 8896
住所	会津若松市東栄町３－４６	車台番号	LY151-0004957

自家用貨物自動車等・別表４

点検の結果及び整備の概要

6 (▨)
⑫ (▨ + □) 12ヶ月定期点検

点検良好	レ	交換	×	調整	A	清掃	C	省略	/
分解	○	修理	△	締付	T	給油(水)	L	該当なし	/

■ エンジン・ルーム点検

レ	パワー・ステアリング・ベルトの緩み、損傷	/	パワー・ステアリングのオイルの漏れ	レ
レ	パワー・ステアリングのオイルの量	/	パワー・ステアリングの取付けの緩み	レ
×	ブレーキ液の量	/	クラッチ液の量	×
/	○☆スパーク・プラグの状態	/	点火時期 ○	/
/	○ ディストリビュータのキャップの状態			
レ	バッテリのターミナル部の緩み、腐食	/	電気配線の接続部の緩み、損傷	レ
レ	低速、加速の状態			
レ	排気ガスの色	/	CO、HCの濃度	/
C	☆ エア・クリーナ・エレメントの汚れ、詰まり、損傷	/	エア・クリーナのオイルの汚れ、量 ●	/
レ	燃料漏れ			
レ	ファン・ベルトの緩み、損傷	/	冷却水の漏れ	レ
レ	○ メターリング・バルブの状態			
レ	○ ブローバイ・ガス還元装置の配管の損傷			
/	○ 燃料蒸発ガス排出抑止装置の配管等の損傷			
/	○ チャコール・キャニスタの詰まり、損傷			
/	○ 燃料蒸発ガス排出抑止装置のチェック・バルブの機能			
/	○ 触媒等の排出ガス減少装置の取付けの緩み、損傷			
/	○ 二次空気供給装置の機能			
/	○ 排気ガス再循環装置の機能			
/	○ 減速時排気ガス減少装置の機能			
/	○ 一酸化炭素等発散防止装置の配管の損傷、取付状態			

■ 室内点検

レ	ハンドルの操作具合	/	ハンドルの遊び、がた	レ
レ	⊙ ブレーキ・ペダルの遊び	/	ブレーキ・ペダルの踏み込んだときの床板とのすき間 ⊙	レ
レ	⊙ ブレーキのきき具合			
レ	⊙ パーキング・ブレーキ・レバー(ペダル)の引きしろ(踏みしろ)			
レ	⊙ パーキング・ブレーキのきき具合			
レ	クラッチ・ペダルの遊び	/	クラッチ・ペダルの切れたときの床板とのすき間	レ
レ	クラッチの作用			
レ	※ シート・ベルトの損傷、作用	/	ホーンの作用	レ

レ	ワイパの作用	/	ウインド・ウォッシャの作用	レ
レ	デフロスタの作用			
レ	ハンドル・ロック装置の作用			

■ 足廻り点検

レ	○ ホイール・アライメント			
レ	ブレーキ・マスタ・シリンダの機能、摩耗、損傷	/	ブレーキ・ホイール・シリンダの機能、摩耗、損傷	○レ
○レ	ブレーキ・ディスク・キャリパの機能、摩耗、損傷	/	ブレーキ倍力装置のエア・クリーナの詰まり	レ
/	ブレーキ・バルブ、クイック・レリーズ・バルブ、リレー・バルブの機能			
レ	ブレーキ倍力装置の油密、気密、チェック・バルブ、リレー・バルブの機能			
/	エア・タンクの凝水			
/	エア・コンプレッサの機能	/	プレッシャ・レギュレータ、アンローダ・バルブの機能	/
A	ブレーキ・ドラムとライニングとのすき間			
○レ	ブレーキ・シューの摺動部分、ライニングの摩耗			
○レ	ブレーキ・ドラムの摩耗、損傷			
レ	ブレーキ・ディスクとパッドとのすき間			
○レ	ブレーキ・パッドの摩耗			
レ	ブレーキ・ディスクの摩耗、損傷			
/	センタ・ブレーキ・ドラムの取付けの緩み			
/	センタ・ブレーキ・ドラムとライニングとのすき間			
/	センタ・ブレーキのライニングの摩耗			
/	センタ・ブレーキ・ドラムの摩耗、損傷			
レ	二重安全ブレーキ機構の機能			
A	★ タイヤの空気圧	/	タイヤの亀裂、損傷 ★	レ
レ	★ タイヤの溝の深さ、異状摩耗	/	スペア・タイヤの空気圧	レ
レ	ホイール・ナット、ホイール・ボルトの緩み			
レ	フロント・ホイール・ベアリングのがた	/	リヤ・ホイール・ベアリングのがた	レ
レ	リーフ・スプリングの損傷			
レ	リーフ・スプリング、スプリング・ブラケットの取付部の緩み、損傷	/	リーフ・スプリング、トルク・ロッドの連結部のがた	レ
/	コイル・サスペンションの取付部、連結部の緩み、がた	/	コイル・サスペンション各部の損傷	/
レ	ショック・アブソーバの損傷、オイルの漏れ			

■ 下廻り点検

レ	ステアリング・ギヤ・ボックスの取付けの緩み			
レ	ステアリングのロッド、アーム類の緩み、がた、損傷			
レ	ロッド、アーム類のボール・ジョイントのダスト・ブーツの亀裂、損傷			
レ	ステアリング・ナックルの連結部のがた			
レ	ブレーキ・ホース、パイプの漏れ、損傷、取付状態			
レ	☆ トランスミッション、トランスファのオイルの漏れ	/	トランスミッション、トランスファのオイルの量 ☆	レ
レ	☆ プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトの連結部の緩み			
レ	ドライブ・シャフトのユニバーサル・ジョイント部のダスト・ブーツの亀裂、損傷			
レ	プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのスプライン部のがた	/	プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのユニバーサル・ジョイント部のがた	レ
~~レ~~	~~プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのセンタ・ベアリングのがた~~			
レ	☆ デファレンシャルのオイルの漏れ	/	デファレンシャルのオイルの量 ☆	レ
レ	★ エキゾースト・パイプ、マフラの取付けの緩み、損傷、腐食			
レ	★ 遮熱板の取付け緩み、損傷、腐食			
レ	マフラの機能			
レ	エンジン・オイルの漏れ			
L	シャシ各部の給油脂状態			

■ 外廻り点検

レ	フレーム、ボディーの緩み、損傷

日常点検

バッテリ液の量	レ
冷却水の量	レ
エンジン・オイルの量	レ
エンジンのかかり具合、異音	レ
ヘッド・ランプ、ストップ・ランプ、ウインカ・ランプ等の点灯、汚れ、損傷	レ

メンテナンスに関するアドバイス

日常点検を行いましょう
定期点検を行いましょう
E/Gオイルは、定期的に交換

その他の点検項目

ブレーキクリーナー 使用
グリスニップル取付 グリスアップ
ナックルストッパカバー 破れ
ハイフレヤー ×

交換部品等	数量
フルード (ブレーキ オア クラッチ	1.0
ハイフレヤー	1.0
グリス ニップル	2.0
ブレーキパーツクリーナー(AC)	1.0
ステアリング ナックル ストッパ カバー	1.0

注 点検整備記録簿は法令により二年間携行保存することとなっておりますが、生涯記録簿として長期間携行保存してください。

・CO、HC濃度（アイドリング時）

CO	------ %
HC	------ ppm

●タイヤの溝の深さ（1.6mm以上）	前輪	前	左 7.5 mm	右 7.5 mm
		後	左 ---- mm	右 ---- mm
	後輪	前	左 ---- mm	右 ---- mm
		後	左 7.5 mm	右 7.5 mm
●ブレーキ・パッド、ライニングの厚さ	前輪	前	左 10.0 mm	右 10.0 mm
		後	左 ---- mm	右 ---- mm
	後輪	前	左 ---- mm	右 ---- mm
		後	左 6.0 mm	右 6.0 mm

事業場名、所在地、指定番号(認証番号)
福島トヨタ自動車株式会社　会津店
福島県会津若松市一箕町大字亀賀字村東９２
仙指第４－９号

点検年月日 13 年 9 月 10 日	整備主任者の氏名
備完了年月日 13 年 9 月 10 日	点検(整備)時の総走行距離 1326 km

使用者用

注 (☆印は６ヶ月4,000km以下 / ★印は12ヶ月8,000km以下 の走行距離によって省略できる項目) ⊙印は大型特殊自動車にあっては６ヶ月点検のみ省略とする。○印は大型特殊自動車にあっては行なわなくてよい。●印は大型特殊自動車に限る。※印は人の運送の用に供する自動車に限る(レンタカーのみ対象)。エンジン・ルーム、室内、足廻り、下廻り及び外廻りの各点検項目は法に定められた定期点検項目を示します。

○検査機器等による検査

制動力

前軸	前前軸	右 407 kg	軸重 1215 kg	左右差 51 kg
		左 356 kg		4.2 %
	前後軸	全車輪ロック 右 ------ kg	軸重 ------ kg	左右差 ------ kg
		左 ------ kg		------ %
後軸	後前軸	右 ------ kg	軸重 ------ kg	左右差 ------ kg
		左 ------ kg	------ %	------ %
	後後軸	右 291 kg	軸重 1260 kg	左右差 32 kg
		左 323 kg	48.7 %	2.6 %
計		1377 kg	車両重量 2475 kg	55.6 %
手動		554 kg		22.3 %
走行テスト等の方法と結果		適		

前照灯

	右	左
取付高さ	67 cm	67 cm
光軸	下 7.5 cm	下 7.5 cm
	[✓ 左]・右 0.4 cm	[✓ 左]・右 2.8 cm
光度	主×100 433 cd	主×100 455 cd
	副×100 ---- cd	副×100 ---- cd

前部霧灯	警音器
×100 視認適 cd	[✓ 聴感]・テスタ 適 デシベル
速度計の誤差	定常走行騒音
[✓ ＋]・－ 0.6 km/h	[✓ 聴感]・テスタ 適 デシベル
指示針の振れ	排気騒音
0.0 km/h	[✓ 聴感]・テスタ 適 デシベル
速度表示灯の誤差	CO
＋・－ ----- km/h	----- %
タイヤの振れ	HC
[✓ 良]・否	4サ・2サ・特殊 ----- ppm
サイド・スリップ	黒煙
[✓ イン]・アウト 2.6 mm	視認・[✓ テスタ] 21 %

○目視等による検査

① 原動機及び動力伝達装置	レ	⑪ 騒音防止装置	レ
② 走行装置	レ	⑫ ばい煙等の発散防止装置	レ
③ 操縦装置	レ	⑬ 灯火装置及び反射器	レ
④ 制動装置	レ	⑭ 警報装置	レ
⑤ 緩衝装置	レ	⑮ 指示装置	レ
⑥ 燃料装置及び電気装置	レ	⑯ 視野を確保する装置	レ
⑦ 車枠及び車体	レ	⑰ 走行距離計その他の計器	レ
⑧ 連結装置	/	⑱ 防火装置	レ
⑨ 乗車装置及び物品積載装置	レ	⑲ 内圧容器及びその附属装置	/
⑩ 前面ガラスその他の窓ガラス	レ	⑳ その他	レ

○自動車検査証、抹消登録証明書又は自動車検査証返納証明書の記載事項との照合

自動車の種別 ✓	用途 ✓	自家用・事業用の別	車体の形状 ✓	車名 ✓	型式 ✓	乗車定員 ✓	最大積載量 ✓
[✓ 普通]・小型・軽・大特	特種	[✓ 自家用]・事業用	消防車	トヨタ	KC-LY151	8 人	------ kg
車両重量 ✓	車両総重量 ✓	原動機の型式 ✓	長さ ✓	幅 ✓	高さ ✓	総排気量又は定格出力 ✓	燃料の種類 ✓	その他
2420 kg	2860 kg	3L	475 cm	170 cm	244 cm	2.77 kW・[✓ ℓ]	ガソリン・[✓ 軽油]・LPG・その他	

○依頼者の氏名等

受付年月日	13 年 9 月 10 日
依頼者の氏名又は名称及び住所	会津若松市　生活課 会津若松市東栄町３－４６

（依頼者の依頼事項）
１２カ月点検

初度登録年月又は初度検査年月	
9 年 9 月	
検査の年月日	
13 年 9 月 10 日	
自動車検査員の氏名	
保安基準適合証及び保安基準適合標章の番号	保安基準適合標章交付
954	[✓ 有]・無
限定保安基準適合証の番号	

（備考）
有効（現在）13. 9.28

作業者

点検整備記録簿
分解整備記録簿(写)
点検の結果及び整備の概要

自家用貨物自動車等・別表4

6 (□)
⑫ (□ + □) 12ヶ月定期点検

型式指定・類別区分番号
オーダーナンバー　60 88085

点検良好	レ	交換	×	調整	A	清掃	C	省略	／
分解	○	修理	△	締付	T	給油(脂)	L	該当なし	／

使用者(依頼者)の氏名又は名称：会津若松市
住所：会津若松市東栄町　3－46
自動車登録番号又は車両番号：福島 88 す 8896
車台番号：LY151-0004957

■ エンジン・ルーム点検

レ	パワー・ステアリング・ベルトの緩み、損傷 / パワー・ステアリングのオイルの漏れ	レ
レ	パワー・ステアリングのオイルの量 / パワー・ステアリングの取付けの緩み	レ
×	ブレーキ液の量 / クラッチ液の量	×
／	○スパーク・プラグの状態 / 点火時期○	／
／	○ディストリビュータのキャップの状態	
レ	バッテリのターミナル部の緩み、腐食 / 電気配線の接続部の緩み、損傷	レ
レ	低速、加速の状態	
レ	排気ガスの色 / CO、HCの濃度	／
C	☆エア・クリーナ・エレメントの汚れ、詰まり、損傷 / エア・クリーナのオイルの汚れ、量●	／
レ	燃料漏れ	
レ	ファン・ベルトの緩み、損傷 / 冷却水の漏れ	レ
レ	○メターリング・バルブの状態	
レ	○ブローバイ・ガス還元装置の配管の損傷	
／	○燃料蒸発ガス排出抑止装置の配管等の損傷	
／	○チャコール・キャニスタの詰まり、損傷	
／	○燃料蒸発ガス排出抑止装置のチェック・バルブの機能	
／	○触媒等の排出ガス減少装置の取付けの緩み、損傷	
／	○二次空気供給装置の機能	
／	○排気ガス再循環装置の機能	
／	○減速時排気ガス減少装置の機能	
／	○一酸化炭素等発散防止装置の配管の損傷、取付状態	

■ 室内点検

レ	ハンドルの操作具合 / ハンドルの遊び、がた	レ
レ	◎ブレーキ・ペダルの遊び / ブレーキ・ペダルの踏み込んだときの床板とのすき間◎	レ
レ	◎ブレーキのきき具合	
レ	◎パーキング・ブレーキ・レバー(ペダル)の引きしろ(踏みしろ)	
レ	◎パーキング・ブレーキのきき具合	
レ	クラッチ・ペダルの遊び / クラッチ・ペダルの切れたときの床板とのすき間	レ
レ	クラッチの作用	
レ	※シート・ベルトの損傷、作用 / ホーンの作用	レ

レ	ワイパの作用 / ウインド・ウォッシャの作用	レ
レ	デフロスタの作用	
レ	ハンドル・ロック装置の作用	

■ 足廻り点検

全車輪ロック

レ	○ホイール・アライメント	
(レ)	ブレーキ・マスタ・シリンダの機能、摩耗、損傷 / ブレーキ・ホイール・シリンダの機能、摩耗、損傷	(レ)
(レ)	ブレーキ・ディスク・キャリパの機能、摩耗、損傷 / ブレーキ倍力装置のエア・クリーナの詰まり	レ
／	ブレーキ・バルブ、クイック・レリーズ・バルブ、リレー・バルブの機能	
レ	ブレーキ倍力装置の油密、気密、チェック・バルブ、リレー・バルブの機能	
／	エア・タンクの凝水	
／	エア・コンプレッサの機能 / プレッシャ・レギュレータ、アンローダ・バルブの機能	／
レ	ブレーキ・ドラムとライニングとのすき間	
(L)	ブレーキ・シューの摺動部分、ライニングの摩耗　[illegible] レ	
(レ)	ブレーキ・ドラムの摩耗、損傷	
レ	ブレーキ・ディスクとパッドとのすき間	
(レ)	ブレーキ・パッドの摩耗	
レ	ブレーキ・ディスクの摩耗、損傷	
レ	センタ・ブレーキ・ドラムの取付けの緩み	
レ	センタ・ブレーキ・ドラムとライニングとのすき間	
レ	センタ・ブレーキのライニングの摩耗	
レ	センタ・ブレーキ・ドラムの摩耗、損傷	
レ	二重安全ブレーキ機構の機能	
A	★タイヤの空気圧 / タイヤの亀裂、損傷★	レ
レ	★タイヤの溝の深さ、異状摩耗 / スペア・タイヤの空気圧	レ
レ	ホイール・ナット、ホイール・ボルトの緩み	
レ	フロント・ホイール・ベアリングのがた / リヤ・ホイール・ベアリングのがた	レ
レ	リーフ・スプリングの損傷	
レ	[illegible]取付部の緩み、損傷 / [illegible]ロッドの連結部のがた	レ
／	コイル・サスペンションの取付部、連結部の緩み、がた / コイル・サスペンション各部の損傷	／
レ	ショック・アブソーバの損傷、オイルの漏れ	

■ 下廻り点検

レ	ステアリング・ギヤ・ボックスの取付けの緩み	
レ	ステアリングのロッド、アーム類の緩み、がた、損傷	
レ	ロッド、アーム類のボール・ジョイントのダスト・ブーツの亀裂、損傷	
レ	ステアリング・ナックルの連結部のがた	
レ	ブレーキ・ホース、パイプの漏れ、損傷、取付状態	
レ	☆トランスミッション、トランスファのオイルの漏れ / トランスミッション、トランスファのオイルの量☆	レ
レ	☆プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトの連結部の緩み	
レ	ドライブ・シャフトのユニバーサル・ジョイント部のダスト・ブーツの亀裂、損傷	
レ	[illegible]部のがた / [illegible]	レ
／	プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのセンタ・ベアリングのがた	
レ	☆デファレンシャルのオイルの漏れ / デファレンシャルのオイルの量☆	レ
レ	★エキゾースト・パイプ、マフラの取付けの緩み、損傷、腐食	
レ	★遮熱板の取付け緩み、損傷、腐食	
レ	マフラの機能	
レ	エンジン・オイルの漏れ	
L	シャシ各部の給油脂状態	

■ 外廻り点検

レ	フレーム、ボデーの緩み、損傷

日常点検

バッテリ液の量　バッテリー [illegible]	レ
冷却水の量	レ
エンジン・オイルの量	レ
エンジンのかかり具合、異音	レ
ヘッドランプ、ストップ・ランプ、ウインカー・ランプ等の点灯、点滅、損傷	レ

メンテナンスに関するアドバイス

日常点検を行いましょう
定期点検を行いましょう

その他の点検項目

ブレーキクリーナー 1本使用

交換部品等	数量
フルード (ブレーキ オア クラッチ)	1.0
バッテリーキョクバンセンジョウザイ	2.0
バッテリーキョウカホジュウエキ 30 ℓ	2.0
スパーハイフレヤー5	1.0
ACデルコブレーキパーツクリーナ	1.0
シリコンループ	1.0

注　点検整備記録簿は法令により二年間携行保存することとなっておりますが、生涯記録簿として長期間携行保存してください。

・CO、HC濃度（アイドリング時）
CO　－－－－－ %
HC　－－－－－ ppm

●タイヤの溝の深さ(1.6mm以上)	前輪	前	左 8.0 mm	右 8.0 mm
		後	左 －－－－ mm	右 －－－－ mm
	後輪	前	左 －－－－ mm	右 －－－－ mm
		後	左 8.0 mm	右 8.0 mm
●ブレーキ・パッド、ライニングの厚さ	前輪	前	左 9.0 mm	右 8.0 mm
		後	左 －－－－ mm	右 －－－－ mm
	後輪	前	左 －－－－ mm	右 －－－－ mm
		後	左 6.5 mm	右 6.5 mm

事業場名、所在地、指定番号(認証番号)
福島トヨタ自動車株式会社　会津店
福島県会津若松市一箕町大字亀賀字村東９２
仙指第４－９号

点検年月日：15 年 9 月 24 日
整備主任者の氏名：
整備完了年月日：15 年 9 月 24 日
点検(整備)時の総走行距離：2190 km

使用者用

注 (☆印は6ヶ月4,000km以下 / ★印は12ヶ月8,000km以下 の走行距離によって省略できる項目) ◎印は大型特殊自動車にあっては6ヶ月点検のみ省略とする。○印は大型特殊自動車にあっては行なわなくてよい。●印は大型特殊自動車に限る。※印は人の運送の用に供する自動車に限る(レンタカーのみ対象)。エンジン・ルーム、室内、足廻り、下廻り及び外廻りの各点検項目は法に定められた定期点検項目を示します

○検査機器等による検査

制動力				
前前軸	右 393 kg	軸重 1215 kg	左右差 73 kg
	左 320 kg		6.0 %
前後軸	右 －－－－－ kg	軸重 －－－－－ kg	左右差 －－－－－ kg
	左 －－－－－ kg		－－－－－ %
後前軸	右 －－－－－ kg	軸重 －－－－－ kg	左右差 －－－－－ kg
	左 －－－－－ kg	－－－－－ %	－－－－－ %
後後軸	右 252 kg	軸重 1260 kg	左右差 91 kg
	左 343 kg	47.2 %	7.3 %
計	1308 kg	車両重量 2475 kg	52.8 %
手動	588 kg		23.7 %

走行テスト等の方法と結果：

前照灯	右	左
取付高さ	67 cm	67 cm
光軸	下 5.4 cm	下 5.1 cm
	左・右 6.7 cm	左・右 7.4 cm
光度	主×100 511 cd	主×100 540 cd
	副×100 －－－－ cd	副×100 －－－－ cd

前部霧灯 ×100	視認適 cd
速度計の誤差	(+)・－ 0.7 km/h
指示針の振れ	0.0 km/h
速度表示灯の誤差	＋・－ －－－－－ km/h
タイヤの振れ	(良)・否
サイド・スリップ	(イン)・アウト 1.9 mm
警音器	(聴感)・テスタ 適
定常走行騒音	(聴感)・テスタ 適
排気騒音	(聴感)・テスタ 適
CO	－－－－－ %
HC	4サ・2サ・特殊 －－－－－ ppm
黒煙	視認・(テスタ) 25 %

○目視等による検査

1 原動機及び動力伝達装置	レ	11 騒音防止装置	レ
2 走行装置	レ	12 ばい煙等の発散防止装置	レ
3 操縦装置	レ	13 灯火装置及び反射器	レ
4 制動装置	レ	14 警報装置	レ
5 緩衝装置	レ	15 指示装置	レ
6 燃料装置及び電気装置	レ	16 視野を確保する装置	レ
7 車枠及び車体	レ	17 走行距離計その他の計器	レ
8 連結装置	／	18 防火装置	／
9 乗車装置及び物品積載装置	レ	19 内圧容器及びその附属装置	／
10 前面ガラスその他の窓ガラス	レ	20 その他	／

○自動車検査証、抹消登録証明書又は自動車検査証返納証明書の記載事項との照合

自動車の種別	用途	自家用・事業用の別	車体の形状	車名	型式	乗車定員	最大積載量
(普通)・小型・軽・大特	特種	(自家用)・事業用	消防車	トヨタ	KC-LY151	8 人	－－－－－ kg

車両重量	車両総重量	原動機の型式	長さ	幅	高さ	総排気量又は定格出力	燃料の種類	その他
2420 kg	2860 kg	3L	475 cm	170 cm	244 cm	2.77 kw (ℓ)	ガソリン・(軽油)・LPG・その他	

最終検査申請日 15. 9.29

○依頼者の氏名等

受付年月日	15 年 9 月 24 日
依頼者の氏名又は名称及び住所	会津若松市　生活課 会津若松市東栄町　3－46

(依頼者の依頼事項)
１２カ月点検

(備考)
有効（現在）15. 9.28

作業者

初度登録年月又は初度検査年月	9 年 9 月
検査の年月日	15 年 9 月 24 日
自動車検査員の氏名	
保安基準適合証及び保安基準適合標章の番号	1142
保安基準適合標章交付	(有)・無
限定保安基準適合証の番号	－－－－－－－－

点検整備記録簿
分解整備記録簿(写)
点検の結果及び整備の概要

6 (☐)
⑫ (☐ + ☐) 12ヶ月定期点検

型式指定・類別区分番号
オーダーナンバー 60 08785

点検良好	レ	交換	×	調整	A	清掃	C	省略	／
分解	○	修理	△	締付	T	給油(水)	L	該当なし	／

使用者(依頼者)の氏名又は名称	会津若松市 生活課
住所	会津若松市東栄町 3－46
自動車登録番号又は車両番号 ✓	福島 88 す 8896
車台番号 ✓	LY151-0004957

自家用貨物自動車等・別表4

■ エンジン・ルーム点検

レ	パワー・ステアリング・ベルトの緩み、損傷 / パワー・ステアリングのオイルの漏れ	レ
レ	パワー・ステアリングのオイルの量 / パワー・ステアリングの取付けの緩み	レ
×	ブレーキ液の量 / クラッチ液の量	×
／	○☆スパーク・プラグの状態 / 点火時期 ○	／
／	○ ディストリビュータのキャップの状態	
レ	バッテリのターミナル部の緩み、腐食 / 電気配線の接続部の緩み、損傷	レ
レ	低速、加速の状態	
レ	排気ガスの色 / CO、HCの濃度	／
C	☆エア・クリーナ・エレメントの汚れ、詰まり、損傷 / エア・クリーナのオイルの汚れ、量 ●	／
レ	燃料漏れ	
レ	ファン・ベルトの緩み、損傷 / 冷却水の漏れ	レ
レ	○ メターリング・バルブの状態	
レ	○ ブローバイ・ガス還元装置の配管の損傷	
／	○ 燃料蒸発ガス排出抑止装置の配管等の損傷	
／	○ チャコール・キャニスタの詰まり、損傷	
／	○ 燃料蒸発ガス排出抑止装置のチェック・バルブの機能	
／	○ 触媒等の排出ガス減少装置の取付けの緩み、損傷	
／	○ 二次空気供給装置の機能	
／	○ 排気ガス再循環装置の機能	
／	○ 減速時排気ガス減少装置の機能	
／	○ 一酸化炭素等発散防止装置の配管の損傷、取付状態	

■ 室内点検

レ	ハンドルの操作具合 / ハンドルの遊び、がた	レ
レ	⊙ ブレーキ・ペダルの遊び / ブレーキ・ペダルの踏み込んだときの床板とのすき間 ⊙	レ
レ	⊙ ブレーキのきき具合	
レ	⊙ パーキング・ブレーキ・レバー(ペダル)の引きしろ(踏みしろ)	
レ	⊙ パーキング・ブレーキのきき具合	
レ	クラッチ・ペダルの遊び / クラッチ・ペダルの切れたときの床板とのすき間	レ
レ	クラッチの作用	
レ	※シート・ベルトの損傷、作用 / ホーンの作用	レ
レ	ワイパの作用 / ウインド・ウォッシャの作用	レ
レ	デフロスタの作用	
レ	ハンドル・ロック装置の作用	

■ 足廻り点検

レ	○ ホイール・アライメント	
レ	ブレーキ・マスタ・シリンダの機能、摩耗、損傷 / ブレーキ・ホイール・シリンダの機能、摩耗、損傷	○レ
○レ	ブレーキ・ディスク・キャリパの機能、摩耗、損傷 / ブレーキ倍力装置のエア・クリーナの詰まり	レ
／	ブレーキ・バルブ、クイック・レリーズ・バルブ、リレー・バルブの機能	
レ	ブレーキ倍力装置の油密、気密、チェック・バルブ、リレー・バルブの機能	
／	エア・タンクの凝水	
／	エア・コンプレッサの機能 / プレッシャ・レギュレータ、アンローダ・バルブの機能	／
A	ブレーキ・ドラムとライニングとのすき間	
○レ	ブレーキ・シューの摺動部分、ライニングの摩耗 [illegible]	
○レ	ブレーキ・ドラムの摩耗、損傷	
レ	ブレーキ・ディスクとパッドとのすき間	
○レ	ブレーキ・パッドの摩耗	
レ	ブレーキ・ディスクの摩耗、損傷	
／	センタ・ブレーキ・ドラムの取付けの緩み	
／	センタ・ブレーキ・ドラムとライニングとのすき間	
／	センタ・ブレーキのライニングの摩耗	
／	センタ・ブレーキ・ドラムの摩耗、損傷	
レ	二重安全ブレーキ機構の機能	
A	★タイヤの空気圧 / タイヤの亀裂、損傷 ★	レ
レ	★タイヤの溝の深さ、異状摩耗 / スペア・タイヤの空気圧	レ
レ	ホイール・ナット、ホイール・ボルトの緩み	
レ	フロント・ホイール・ベアリングのがた / リヤ・ホイール・ベアリングのがた	レ
レ	リーフ・スプリングの損傷	
レ	リーフ・スプリング、スプリング・ブラケット等の取付部の緩み、損傷 / リーフ・スプリング、トルク・ロッドの連結部のがた	レ
／	コイル・サスペンションの取付部、連結部の緩み、がた / コイル・サスペンション各部の損傷	／
レ	ショック・アブソーバの損傷、オイルの漏れ	

■ 下廻り点検

レ	ステアリング・ギヤ・ボックスの取付けの緩み	
レ	ステアリングのロッド、アーム類の緩み、がた、損傷	
レ	ロッド、アーム類のボール・ジョイントのダスト・ブーツの亀裂、損傷	
レ	ステアリング・ナックルの連結部のがた	
レ	ブレーキ・ホース、パイプの漏れ、損傷、取付状態	
レ	☆トランスミッション、トランスファのオイルの漏れ / トランスミッション、トランスファのオイルの量 ☆	レ
レ	☆プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトの連結部の緩み	
レ	ドライブ・シャフトのユニバーサル・ジョイント部のダスト・ブーツの亀裂、損傷	
レ	プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのスプライン部のがた / プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのユニバーサル・ジョイント部のがた	レ
~~レ~~	~~プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのセンタ・ベアリングのがた~~	
レ	☆デファレンシャルのオイルの漏れ / デファレンシャルのオイルの量 ☆	レ
レ	★エキゾースト・パイプ、マフラの取付けの緩み、損傷、腐食	
レ	★遮熱板の取付け緩み、損傷、腐食	
レ	マフラの機能	
レ	エンジン・オイルの漏れ	
レ	シャシ各部の給油脂状態	

■ 外廻り点検

レ	フレーム、ボディーの緩み、損傷

日常点検

バッテリ液の量	レ
冷却水の量	レ
エンジン・オイルの量 [illegible]	×
エンジンのかかり具合、異音	レ
ヘッド・ランプ、ストップ・ランプ、ウインカ・ランプ等の点灯、汚れ、損傷	レ

メンテナンスに関するアドバイス

日常点検を行いましょう
定期点検を行いましょう

その他の点検項目

ハイフレヤー交換	×
ブレーキクリーナー1本使用	

交換部品等	数量
シリコンループ	1.0
フルード (ブレーキ オア クラッチ)	1.0
スパーハイフレヤー5	1.0
オイルパン ドレーンプラグ ガスケット	1.0
ディーゼルオイルRVスペシャル(1L)	5.0

注 点検整備記録簿は法令により二年間携行保存することとなっておりますが、生涯記録簿として長期間携行保存してください。

使用者用

・CO、HC濃度（アイドリング時）

CO	－－－－－	%
HC	－－－－－	ppm

●タイヤの溝の深さ (1.6mm以上)	前輪	前	左 10.0 mm	右 10.0 mm
		後	左 －－－－ mm	右 －－－－ mm
	後輪	前	左 －－－－ mm	右 －－－－ mm
		後	左 10.0 mm	右 10.0 mm
●ブレーキ・パッド、ライニングの厚さ	前輪	前	左 9.5 mm	右 9.5 mm
		後	左 －－－－ mm	右 －－－－ mm
	後輪	前	左 －－－－ mm	右 －－－－ mm
		後	左 6.0 mm	右 6.0 mm

自動車分解整備事業者の氏名又は名称、事業場の所在地、認証番号(指定番号)	福島トヨタ自動車株式会社 会津店 福島県会津若松市一箕町大字亀賀字村東92 仙指第4－9号
点検年月日	17 年 9 月 22 日
整備主任者の氏名	
整備完了年月日	17 年 9 月 22 日
点検(整備)時の総走行距離	2736 km

注 (☆印は6ヶ月4,000km以下 / ★印は12ヶ月8,000km以下 の走行距離によって省略できる項目) / ⊙印は大型特殊自動車にあっては6ヶ月点検のみ省略とする。○印は大型特殊自動車にあっては行なわなくてよい。 ●印は大型特殊自動車に限る。※印は人の運送の用に供する自動車に限る(レンタカーのみ対象)。 / エンジン・ルーム、室内、足廻り、下廻り及び外廻りの各点検項目は法に定められた定期点検項目を示します。

○検査機器等による検査

制動力				
前軸	前前軸	右 435 kg 左 388 kg	軸重 1215 kg	左右差 47 kg 3.9 %
	前後軸	右 －－－－－ kg 左 －－－－－ kg	軸重 －－－－－ kg	左右差 －－－－－ kg －－－－－ %
後軸	後前軸	右 －－－－－ kg 左 －－－－－ kg	軸重 －－－－－ kg －－－－－ %	左右差 －－－－－ kg －－－－－ %
	後後軸	右 248 kg 左 175 kg	軸重 1260 kg 33.5 %	左右差 73 kg 5.8 %
計		1246 kg	車両重量	50.3 %
手動		505 kg	2475 kg	20.4 %
走行テスト等の方法と結果				

全車輪ロック

前照灯		右	左
取付高さ		65 cm	65 cm
光軸		下 11.1 cm	下 9.7 cm
		[✓ 左]・右 8.4 cm	[✓ 左]・右 9.6 cm
光度		主×100 491 cd	主×100 491 cd
		副×100 －－－－ cd	副×100 －－－－ cd

前部霧灯 ×100 視認適 cd	警音器 [✓ 聴感]・テスタ 適 デシベル
速度計の誤差 [✓ ＋]・－ 0.6 km/h	定常走行騒音 [✓ 聴感]・テスタ 適 デシベル
指示針の振れ 0.0 km/h	排気騒音 [✓ 聴感]・テスタ 適 デシベル
速度表示灯の誤差 ＋・－ －－－－－ km/h	CO －－－－－ %
タイヤの振れ [✓ 良]・否	HC 4～・2～・特殊 －－－－－ ppm
サイド・スリップ [✓ イン]・アウト 3.6 mm	黒煙 視認・[✓ テスタ] 22 %

黒煙の視認は空ぶかし実施による

○目視等による検査

構造	① 最低地上高	レ	③ 最小回転半径	レ
	② 最大安定傾斜角度	レ		
装置	① 原動機及び動力伝達装置	レ	⑪ 騒音防止装置	レ
	② 走行装置	レ	⑫ ばい煙等の発散防止装置	レ
	③ 操縦装置	レ	⑬ 灯火装置及び反射器	レ
	④ 制動装置	レ	⑭ 警報装置	レ
	⑤ 緩衝装置	レ	⑮ 指示装置	レ
	⑥ 燃料装置及び電気装置	レ	⑯ 視野を確保する装置	レ
	⑦ 車枠及び車体	レ	⑰ 走行距離計その他の計器	レ
	⑧ 連結装置	／	⑱ 防火装置	レ
	⑨ 乗車装置及び物品積載装置	レ	⑲ 内圧容器及びその附属装置	／
	⑩ 前面ガラスその他の窓ガラス	レ	⑳ その他	レ

○自動車検査証、抹消登録証明書又は自動車検査証返納証明書の記載事項との照合

自動車の種別 ✓	用途 ✓	自家用・事業用の別 ✓	車体の形状 ✓	車名 ✓	型式 ✓	乗車定員 ✓	最大積載量 ✓
[✓ 普通]・小型・軽・大特	特種	[✓ 自家用]・事業用	消防車	トヨタ	KC-LY151	8 人	－－－－－ kg

車両重量 ✓	車両総重量 ✓	原動機の型式 ✓	長さ ✓	幅 ✓	高さ ✓	総排気量又は定格出力 ✓	燃料の種類 ✓	その他
2420 kg	2860 kg	3L	475 cm	170 cm	244 cm	2.77 kw・[✓ ℓ]	ガソリン・[✓ 軽油]・LPG・その他	

最終検査申請日 17. 9.29

○依頼者の氏名等

受付年月日	17 年 9 月 22 日
依頼者の氏名又は名称及び住所	会津若松市 生活課 会津若松市東栄町 3－46

(依頼者の依頼事項)
12カ月点検

初度登録年月又は初度検査年月	9 年 9 月
検査の年月日	17 年 9 月 22 日
自動車検査員の氏名	
保安基準適合証及び保安基準適合標章の番号	1128
保安基準適合標章交付	[✓ 有]・無
限定保安基準適合証の番号	－－－－－－－

(備考)
有効(現在) 17. 9.28

作業者

点検整備記録簿
分解整備記録簿(写)

自家用貨物自動車等・別表4

点検の結果及び整備の概要

6 (□)
⑫ (□ + □) 12ヶ月定期点検

型式指定・類別区分番号
オーダーナンバー　60 29386

点検良好	レ	交換	×	調整	A	清掃	C	省略	／		
分解	○	修理	△	締付	T	給油(水)	L	該当なし	／		

使用者(依頼者)の氏名又は名称
会津若松市

住所
会津若松市東栄町　3－46

自動車登録番号又は車両番号
福島 88 す 8896

車台番号
LY151-0004957

■ エンジン・ルーム点検

レ	パワー・ステアリング・ベルトの緩み、損傷 / パワー・ステアリングのオイルの漏れ	レ
レ	パワー・ステアリングのオイルの量 / パワー・ステアリングの取付けの緩み	レ
×	ブレーキ液の量 / クラッチ液の量	レ
／	○☆スパーク・プラグの状態 / 点火時期 ○	／
／	○ ディストリビュータのキャップの状態	
レ	バッテリのターミナル部の緩み、腐食 / 電気配線の接続部の緩み、損傷	レ
レ	低速、加速の状態	
レ	排気ガスの色 / CO、HCの濃度	／
C	☆エア・クリーナ・エレメントの汚れ、詰まり、損傷 / エア・クリーナのオイルの汚れ、量 ●	／
レ	燃料漏れ	
レ	ファン・ベルトの緩み、損傷 / 冷却水の漏れ	レ
レ	○ メータリング・バルブの状態	
レ	○ ブローバイ・ガス還元装置の配管の損傷	
／	○ 燃料蒸発ガス排出抑止装置の配管等の損傷	
／	○ チャコール・キャニスタの詰まり、損傷	
／	○ 燃料蒸発ガス排出抑止装置のチェック・バルブの機能	
／	○ 触媒等の排出ガス減少装置の取付けの緩み、損傷	
／	○ 二次空気供給装置の機能	
／	○ 排気ガス再循環装置の機能	
／	○ 減速時排気ガス減少装置の機能	
／	○ 一酸化炭素等発散防止装置の配管の損傷、取付状態	

■ 室内点検

レ	ハンドルの操作具合 / ハンドルの遊び、がた	レ
レ	◎ ブレーキ・ペダルの遊び / ブレーキ・ペダルの踏み込んだときの床板とのすき間 ◎	レ
レ	◎ ブレーキのきき具合	
レ	◎ パーキング・ブレーキ・レバー(ペダル)の引きしろ(踏みしろ)	
レ	◎ パーキング・ブレーキのきき具合	
レ	クラッチ・ペダルの遊び / クラッチ・ペダルの切れたときの床板とのすき間	レ
レ	クラッチの作用	
レ	※ シート・ベルトの損傷、作用 / ホーンの作用	レ

レ	ワイパの作用 / ウインド・ウォッシャの作用	レ
レ	デフロスタの作用	
レ	ハンドル・ロック装置の作用	

■ 足廻り点検

レ	○ ホイール・アライメント	
レ	ブレーキ・マスタ・シリンダの機能、摩耗、損傷 / ブレーキ・ホイール・シリンダの機能、摩耗、損傷	○
○	ブレーキ・ディスク・キャリパの機能、摩耗、損傷 / ブレーキ倍力装置のエア・クリーナの詰まり	レ
／	ブレーキ・バルブ、クイック・レリーズ・バルブ、リレー・バルブの機能	
レ	ブレーキ倍力装置の油密、気密、チェック・バルブ、リレー・バルブの機能	
／	エア・タンクの凝水	
／	エア・コンプレッサの機能 / プレッシャ・レギュレータ、アンローダ・バルブの機能	／
A	ブレーキ・ドラムとライニングとのすき間	
○	ブレーキ・シューの摺動部分、ライニングの摩耗　[illegible]	
○	ブレーキ・ドラムの摩耗、損傷	
レ	ブレーキ・ディスクとパッドとのすき間	
○	ブレーキ・パッドの摩耗	
レ	ブレーキ・ディスクの摩耗、損傷	
／	センタ・ブレーキ・ドラムの取付けの緩み	
／	センタ・ブレーキ・ドラムとライニングとのすき間	
／	センタ・ブレーキのライニングの摩耗	
／	センタ・ブレーキ・ドラムの摩耗、損傷	
レ	二重安全ブレーキ機構の機能	
A	★ タイヤの空気圧 / タイヤの亀裂、損傷 ★	レ
レ	★ タイヤの溝の深さ、異状摩耗 / スペア・タイヤの空気圧	レ
レ	ホイール・ナット、ホイール・ボルトの緩み	
レ	フロント・ホイール・ベアリングのがた / リヤ・ホイール・ベアリングのがた	レ
レ	リーフ・スプリングの損傷	
レ	[illegible] / [illegible]	レ
／	エア・サスペンションの取付部、連結部の緩み、がた / エア・サスペンション各部の損傷	／
レ	ショック・アブソーバの損傷、オイルの漏れ	

■ 下廻り点検

レ	ステアリング・ギヤ・ボックスの取付けの緩み	
レ	ステアリングのロッド、アーム類の緩み、がた、損傷	
レ	ロッド、アーム類のボール・ジョイントのダスト・ブーツの亀裂、損傷	
レ	ステアリング・ナックルの連結部のがた	
レ	ブレーキ・ホース、パイプの漏れ、損傷、取付状態	
レ	[illegible] / [illegible]	レ
レ	○ プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトの連結部の緩み	
／	ドライブ・シャフトのユニバーサル・ジョイント部のダスト・ブーツの亀裂、損傷	
レ	[illegible] / [illegible]	レ
／	プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのセンタ・ベアリングのがた	
レ	☆ デファレンシャルのオイルの漏れ / デファレンシャルのオイルの量	レ
レ	★ エキゾースト・パイプ、マフラの取付けの緩み、損傷、腐食	
レ	★ 遮熱板の取付け緩み、損傷、腐食	
レ	マフラの機能	
レ	エンジン・オイルの漏れ	
L	シャシ各部の給油脂状態	

■ 外廻り点検

レ	フレーム、ボディーの緩み、損傷

日常点検

バッテリ液の量	レ
冷却水の量	レ
エンジン・オイルの量　45ℓ・D/K	×
エンジンのかかり具合、異音	レ
ヘッドランプ、ストップ・ランプ、ウインカ・ランプ等の点灯、点滅、汚れ、損傷	レ

メンテナンスに関するアドバイス

日常点検を行いましょう
定期点検を行いましょう

その他の点検項目

ハイフレヤー取替　×
ブレーキクリーナー使用

交換部品等	数量
フルード (ブレーキ オア クラッチ)	1.0
ブレーキパーツクリーナー	1.0
シリコンループ	1.0
スパーハイフレヤー5	1.0
オイルパン ドレーンプラグ ガスケット	1.0
ディーゼルオイルRVスペシャル(1L)	4.5

・CO、HC濃度(アイドリング時)

CO	－－－－－ %
HC	－－－－－ ppm

●タイヤの溝の深さ(1.6mm以上)	前輪	前	左	7.0mm	右	7.0mm
		後	左	－－－－mm	右	－－－－mm
	後輪	前	左	－－－－mm	右	－－－－mm
		後	左	7.0mm	右	7.0mm
●ブレーキ・パッド、ライニングの厚さ	前輪	前	左	9.5mm	右	9.5mm
		後	左	－－－－mm	右	－－－－mm
	後輪	前	左	－－－－mm	右	－－－－mm
		後	左	4.0mm	右	4.0mm

自動車分解整備事業者の氏名又は名称、事業場の所在地、認証番号(指定番号)
福島トヨタ自動車株式会社　会津店
福島県会津若松市一箕町大字亀賀字村[illegible]
仙指第4－9号

点検年月日	19年 9月 19日
整備完了年月日	19年 9月 19日
整備主任者の氏名	
点検(整備)時の総走行距離	3361 km

注 (☆印は6ヶ月4,000km以下 / ★印は12ヶ月8,000km以下 の走行距離によって省略できる項目) / ◎印は大型特殊自動車にあっては6ヶ月点検のみ省略とする。●印は大型特殊自動車に限る。○印は大型特殊自動車にあっては行なわなくてよい。※印は人の運送の用に供する自動車に限る(レンタカーのみ対象)。 / エンジン・ルーム、室内、足廻り、下廻り及び外廻りの各点検項目は法に定められた定期点検項目を示します。

注 点検整備記録簿は法令により二年間携行保存することとなっておりますが、生涯記録簿として長期間携行保存してください。

使用者用

○検査機器等による検査

制動力

前軸	前前軸	右	463 kg	軸重	左右差	60 kg
		左	403 kg	1215 kg		5.0 %
	前後軸	右	－－－－－ kg	軸重	左右差	－－－－－ kg
		左	－－－－－ kg	－－－－－ kg		－－－－－ %
後軸	後前軸	右	－－－－－ kg	軸重 －－－－ kg	左右差	－－－－－ kg
		左	－－－－－ kg	－－－－－ %		－－－－－ %
	後後軸	右	363 kg	軸重 1260 kg	左右差	39 kg
		左	324 kg	54.5 %		3.1 %
計			1553 kg	車両重量		62.7 %
手動			580 kg	2475 kg		23.4 %
走行テスト等の方法と結果						

全車輪ロック

前照灯

	右	左
取付高さ	67 cm	67 cm
光軸	下 5.9cm	下 4.9cm
	左○右 4.7cm	左○右 7.6cm
光度	主×100 460 cd	主×100 475 cd
	副×100 －－－－cd	副×100 －－－－cd

前部霧灯	×100 視認適 cd
速度計の誤差	[✓ ＋]・－ 0.4 km/h
指示針の振れ	0.0 km/h
速度表示灯の誤差	＋・－ －－－－－ km/h
タイヤの振れ	[✓ 良]・否
サイド・スリップ	[✓ イン]・アウト 3.1 mm
警音器	聴[✓ 感]・テスタ 適 ホン
定常走行騒音	聴[✓ 感]・テスタ 適 ホン
排気騒音	聴[✓ 感]・テスタ 適 ホン
CO	－－－－－ %
HC	4サ・2サ・特殊 －－－－－ ppm
黒煙	視認・[✓ テスタ] 25%

黒煙の視認は空ぶかし実施による

○目視等による検査

構造	1 最低地上高	レ	3 最小回転半径	レ
	2 最大安定傾斜角度	レ		
装置	1 原動機及び動力伝達装置	レ	11 騒音防止装置	レ
	2 走行装置	レ	12 ばい煙等の発散防止装置	レ
	3 操縦装置	レ	13 灯火装置及び反射器	レ
	4 制動装置	レ	14 警報装置	レ
	5 緩衝装置	レ	15 指示装置	レ
	6 燃料装置及び電気装置	レ	16 視野を確保する装置	レ
	7 車枠及び車体	レ	17 走行距離計その他の計器	レ
	8 連結装置	／	18 防火装置	レ
	9 乗車装置及び物品積載装置	レ	19 内圧容器及びその附属装置	／
	10 前面ガラスその他の窓ガラス	レ	20 その他	レ

○自動車検査証、抹消登録証明書又は自動車検査証返納証明書の記載事項との照合

自動車の種別	用途	自家用・事業用の別	車体の形状	車名	型式	乗車定員	最大積載量
普[✓ 通]・小型・軽・大特	特種	自家[✓ 用]・事業用	消防車	トヨタ	KC-LY151	8 人	－－－－－ kg

車両重量	車両総重量	原動機の型式	長さ	幅	高さ	総排気量又は定格出力	燃料の種類	その他
2420 kg	2860 kg	3L	475 cm	170 cm	244 cm	2.77 [✓ ℓ]・kw	ガソリン・[✓ 軽油]・LPG・その他	

○依頼者の氏名等

受付年月日	19年 9月 19日
依頼者の氏名又は名称及び住所	会津若松市　防災安全課 会津若松市東栄町　3－46

(備考)
有効(現在) 19. 9.28

作業者

(依頼者の依頼事項)
12カ月点検

最終検査申請日 19. 9.29

初度登録年月又は初度検査年月	9年 9月
検査の年月日	19年 9月 19日
自動車検査員の氏名	
保安基準適合証及び保安基準適合標章の番号	1158
保安基準適合標章交付	[✓ 有]・無
限定保安基準適合証の番号	－－－－－－－－

点検整備記録簿
分解整備記録簿(写)
点検の結果及び整備の概要

6（□）
⑫（□＋□）12ヶ月定期点検

型式指定・類別区分番号
オーダーナンバー　60-50852

点検良好	レ	交換	×	調整	A	清掃	C	省略	/
分解	○	修理	△	締付	T	給油(水)	L	該当なし	/

使用者(依頼者)の氏名又は名称：会津若松市
住所：会津若松市東栄町３－４６
自動車登録番号又は車両番号 ✓：福島　88 す 8896
車台番号：LY151-0004957 ✓

自家用貨物自動車等・別表5

■ エンジン・ルーム点検

レ	パワー・ステアリング・ベルトの緩み、損傷 / パワー・ステアリングのオイルの漏れ	レ
レ	パワー・ステアリングのオイルの量 / パワー・ステアリングの取付けの緩み	レ
×	ブレーキ液の量 1.0ℓ / クラッチ液の量	×
/	☆スパーク・プラグの状態（白金プラグ、イリジウム・プラグは点検省略可） / 点火時期	/
/	ディストリビュータのキャップの状態	
レ	バッテリのターミナル部の緩み、腐食 / 電気配線の接続部の緩み、損傷	レ
レ	低速、加速の状態	
レ	排気ガスの色 / CO、HCの濃度	/
C	☆エア・クリーナ・エレメントの汚れ、詰まり、損傷 / ●エア・クリーナのオイルの汚れ、量	/
レ	燃料漏れ	
レ	ファン・ベルトの緩み、損傷 / 冷却水の漏れ	レ
レ	○メターリング・バルブの状態	
レ	○ブローバイ・ガス還元装置の配管の損傷	
/	○燃料蒸発ガス排出抑止装置の配管等の損傷	
/	○チャコール・キャニスタの詰まり、損傷	
/	○燃料蒸発ガス排出抑止装置のチェック・バルブの機能	
/	触媒等の排出ガス減少装置の取付けの緩み、損傷	
/	二次空気供給装置の機能	
/	排気ガス再循環装置の機能	
/	減速時排気ガス減少装置の機能	
/	一酸化炭素等発散防止装置の配管の損傷、取付状態	

■ 室内点検

レ	ハンドルの操作具合 / ハンドルの遊び、がた	レ
レ	⊙ブレーキ・ペダルの遊び / ブレーキ・ペダルの踏み込んだときの床板とのすき間⊙	レ
レ	⊙ブレーキの効き具合	
レ	⊙パーキング・ブレーキ・レバー(ペダル)の引きしろ(踏みしろ)(ホイール・パークの作動)	
レ	⊙パーキング・ブレーキの効き具合	
レ	クラッチ・ペダルの遊び / クラッチ・ペダルの切れたときの床板とのすき間	レ
レ	クラッチの作用	
レ	※シート・ベルトの損傷、作用 / ホーンの作用	レ

ワイパーゴム左右

×	ワイパの作用 / ウインド・ウォッシャの作用	レ
レ	デフロスタの作用	
レ	ハンドル・ロック装置の作用	

■ 足廻り点検

レ	○ホイール・アライメント	
レ	ブレーキ・マスタ・シリンダの機能、摩耗、損傷 / ブレーキ・ホイール・シリンダの機能、摩耗、損傷	Ⓛ
Ⓛ	ブレーキ・ディスク・キャリパの機能、摩耗、損傷 / ブレーキ倍力装置のエア・クリーナの詰まり	レ
/	ブレーキ・バルブ、クイック・レリーズ・バルブ、リレー・バルブの機能	
レ	ブレーキ倍力装置の油密、気密、チェック・バルブ、リレー・バルブの機能	
/	エア・タンクの凝水	
/	エア・コンプレッサの機能 / プレッシャ・レギュレータ、アンローダ・バルブの機能	/
A	ブレーキ・ドラムとライニングとのすき間	
Ⓛ	ブレーキ・シューの摺動部分、ライニングの摩耗	
Ⓛ	ブレーキ・ドラムの摩耗、損傷 シリコンルーブ	
レ	ブレーキ・ディスクとパッドとのすき間	
Ⓛ	ブレーキ・パッドの摩耗	
レ	ブレーキ・ディスクの摩耗、損傷	
/	センタ・ブレーキ・ドラムの取付けの緩み	
/	センタ・ブレーキ・ドラムとライニングとのすき間	
/	センタ・ブレーキのライニングの摩耗	
/	センタ・ブレーキ・ドラムの摩耗、損傷	
レ	二重安全ブレーキ機構の機能	
A	★タイヤの空気圧 / タイヤの亀裂、損傷★	レ
レ	★タイヤの溝の深さ、異状摩耗 / スペア・タイヤの空気圧	レ
レ	ホイール・ナット、ホイール・ボルトの緩み	
レ	フロント・ホイール・ベアリングのがた / リヤ・ホイール・ベアリングのがた	レ
レ	リーフ・スプリングの損傷	
レ	リーフ・スプリング、スプリング・ブラケットの取付部の緩み、損傷 / リーフ・スプリング、トルク・ロッドの連結部のがた	レ
/	コイル・サスペンションの取付部、連結部の緩み、がた / コイル・サスペンション各部の損傷	/
レ	ショック・アブソーバの損傷、オイルの漏れ	

■ 下廻り点検

レ	ステアリング・ギヤ・ボックスの取付けの緩み	
レ	ステアリングのロッド、アーム類の緩み、がた、損傷	
レ	ロッド、アーム類のボール・ジョイントのダスト・ブーツの亀裂、損傷	
レ	ステアリング・ナックルの連結部のがた	
レ	ブレーキ・ホース、パイプの漏れ、損傷、取付状態	
レ	☆トランスミッション、トランスファのオイルの漏れ / トランスミッション、トランスファのオイルの量☆	レ
レ	☆プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトの連結部の緩み	
レ	ドライブ・シャフトのユニバーサル・ジョイント部のダスト・ブーツの亀裂、損傷	
レ	プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのスプライン部のがた / プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのユニバーサル・ジョイント部のがた	レ
レ	プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのセンタ・ベアリングのがた	
レ	☆デファレンシャルのオイルの漏れ / デファレンシャルのオイルの量☆	レ
レ	★エキゾースト・パイプ、マフラの取付けの緩み、損傷、腐食	
レ	★遮熱板の取付け緩み、損傷、腐食	
レ	マフラの機能	
レ	エンジン・オイルの漏れ	
L	シャシ各部の給油脂状態	

■ 外廻り点検

レ	フレーム、ボディーの緩み、損傷

日常点検

バッテリ液の量	レ
冷却水の量	レ
エンジン・オイルの量	× 4.5ℓ
エンジンのかかり具合、異音	レ
ヘッドランプ、ストップ・ランプ、ウインカ・ランプ等の点灯、点滅、汚れ、損傷	レ

その他の点検項目

ブレーキクリーナー使用	
ナックルストッパーカバー 左右	×

交換部品等	数量
フルード (ブレーキ オア クラッチ	1.0
ブレーキパーツクリーナー	1.0
シリコンルーブ	1.0
DJグラファイトワイパーラバー	2.0
ステアリング ナックル ストッパ カ	2.0
オイルパン ドレーンプラグ ガ	1.0
ディーゼルオイルRVスペシャル(1	4.5

メンテナンスに関するアドバイス

日常点検を行いましょう
定期点検を行いましょう

注　点検整備記録簿は法令により二年間携行保存することとなっておりますが、生涯記録簿として長期間携行保存してください。

・CO、HC濃度（アイドリング時）
CO ------ %
HC ------ ppm

●タイヤの溝の深さ（1.6mm以上）	前輪	前	左 7.5 mm	右 7.5 mm
		後	左 ------ mm	右 ------ mm
	後輪	前	左 ------ mm	右 ------ mm
		後	左 7.5 mm	右 7.5 mm
●ブレーキ・パッド、ライニングの厚さ	前輪	前	左 9.5 mm	右 9.5 mm
		後	左 ------ mm	右 ------ mm
	後輪	前	左 ------ mm	右 ------ mm
		後	左 6.0 mm	右 6.0 mm

自動車分解整備事業者の氏名又は名称、事業場の所在地、認証番号（指定番号）
福島トヨタ自動車株式会社　会津店
福島県会津若松市一箕町大字亀賀字村東９２
仙指第４－９号

点検年月日：21年 9月 8日
整備主任者の氏名：
整備完了年月日：21年 9月 8日
点検（整備）時の総走行距離：4698 km

使用者用

注（☆印は6ヶ月4,000km以下／★印は12ヶ月8,000km以下 の走行距離によって省略できる項目）／⊙印は大型特殊自動車にあっては6ヶ月点検のみ省略とする。●印は大型特殊自動車に限る。○印は大型特殊自動車にあっては行なわなくてよい。※印は人の運送の用に供する自動車に限る（レンタカーのみ対象）。／エンジン・ルーム、室内、足廻り、下廻り及び外廻りの各点検項目は法に定められた定期点検項目を示します。

○検査機器等による検査

制動力					
前軸	前前軸	右 420 kg	軸重	左右差 3 kg
		左 417 kg	1215 kg	0.3 %
	前後軸	全車輪ロック 右 ------ kg	軸重	左右差 ------ kg
		左 ------ kg	------ kg	------ %
後軸	後前軸	右 ------ kg	軸重 ------ kg	左右差 ------ kg
		左 ------ kg	------ %	------ %
	後後軸	右 392 kg	軸重 1260 kg	左右差 20 kg
		左 372 kg	60.6 %	1.6 %
計		1601 kg	車両重量	64.6 %
手動		586 kg	2475 kg	23.6 %
走行テスト等の方法と結果				

前照灯	右	左
取付高さ	66 cm	66 cm
光軸	下 7.6 cm (左)・右 0.9 cm	下 7.1 cm (左)・右 2.8 cm
光度 主×100	523 cd	540 cd
光度 副×100	------ cd	------ cd

前部霧灯 ×100	視認適 cd
速度計の誤差 ＋・－	0.0 km/h
指示針の振れ	0.0 km/h
速度表示灯の誤差 ＋・－	------ km/h
タイヤの振れ	(良)・否
サイド・スリップ (イン)・アウト	3.4 mm
警音器 (聴感)・テスタ	適 デシベル
定常走行騒音 (聴感)・テスタ	適 デシベル
排気騒音 (聴感)・テスタ	適 デシベル
CO	------ %
HC 4サ・2サ・特殊	------ ppm
黒煙・粒子状物質 視認・(テスタ)	35 (%) m⁻¹

（黒煙の視認は空ぶかし実施による）

○目視等による検査

構造	① 最低地上高	レ	③ 最小回転半径	レ
	② 最大安定傾斜角度	レ		
装置	① 原動機及び動力伝達装置	レ	⑪ 騒音防止装置	レ
	② 走行装置	レ	⑫ ばい煙等の発散防止装置	レ
	③ 操縦装置	レ	⑬ 灯火装置及び反射器	レ
	④ 制動装置	レ	⑭ 警報装置	レ
	⑤ 緩衝装置	レ	⑮ 指示装置	レ
	⑥ 燃料装置及び電気装置	レ	⑯ 視野を確保する装置	レ
	⑦ 車枠及び車体	レ	⑰ 走行距離計その他の計器	レ
	⑧ 連結装置	/	⑱ 防火装置	レ
	⑨ 乗車装置及び物品積載装置	レ	⑲ 内圧容器及びその附属装置	/
	⑩ 前面ガラスその他の窓ガラス	レ	⑳ その他	/

1	33.5 (%) m⁻¹	2	35.8 (%) m⁻¹	3	35.4 (%) m⁻¹

○自動車検査証、抹消登録証明書又は自動車検査証返納証明書の記載事項との照合

自動車の種別 ✓	用途 ✓	自家用・事業用の別 ✓	車体の形状 ✓	車名 ✓	型式 ✓	乗車定員 ✓	最大積載量 ✓
(普通)・小型・軽・大特	特種	(自家用)・事業用	消防車	トヨタ	KC-LY151	8 人	------ kg

車両重量 ✓	車両総重量 ✓	原動機の型式 ✓	長さ ✓	幅 ✓	高さ ✓	総排気量又は定格出力 ✓	燃料の種類 ✓	その他
2420 kg	2860 kg	3L	475 cm	170 cm	244 cm	2.77 kw	ガソリン・(軽油)・LPG・CNG・その他	

○依頼者の氏名等

受付年月日：21年 9月 8日
依頼者の氏名又は名称及び住所：会津若松市　防災安全課
会津若松市東栄町　３－４６

（依頼者の依頼事項）
１２カ月点検

（備考）
有効(現在)　21. 9.28

作業者

初度登録年月又は初度検査年月：9年 9月
検査の年月日：21年 9月 8日
自動車検査員の氏名：
保安基準適合証及び保安基準適合標章の番号：1185
保安基準適合標章交付：(有)・無
限定保安基準適合証の番号：------

点検整備記録簿
分解整備記録簿(写)

点検の結果及び整備の概要

6 (□)
⑫ (□ + □) 12ヶ月定期点検

型式指定・類別区分番号 [00000] [0000]
オーダーナンバー 60-75626

点検良好	レ	交換	×	調整	A	清掃	C	省略	／
分解	○	修理	△	締付	T	給油(水)	L	該当なし	／

使用者(依頼者)の氏名又は名称
会津若松市

住所
会津若松市東栄町 3－46

自動車登録番号又は車両番号
福島 88 す 8896

車台番号
LY151-0004957

自家用貨物自動車等・別表5

■ エンジン・ルーム点検

レ	パワー・ステアリング・ベルトの緩み、損傷	パワー・ステアリングのオイルの漏れ	レ
レ	パワー・ステアリングのオイルの量	パワー・ステアリングの取付けの緩み	レ
×	ブレーキ液の量	クラッチ液の量	×
／	☆ スパーク・プラグの状態(白金プラグ、イリジウム・プラグは点検省略可)	点火時期	／
／	ディストリビュータのキャップの状態		
レ	バッテリのターミナル部の緩み、腐食	電気配線の接続部の緩み、損傷	レ
レ	低速、加速の状態		
レ	排気ガスの色	CO、HCの濃度	／
C	☆ エア・クリーナ・エレメントの汚れ、詰まり、損傷	エア・クリーナのオイルの汚れ、量 ●	／
レ	燃料漏れ		
レ	ファン・ベルトの緩み、損傷	冷却水の漏れ	レ
レ	○ メターリング・バルブの状態		
レ	○ ブローバイ・ガス還元装置の配管の損傷		
／	○ 燃料蒸発ガス排出抑止装置の配管等の損傷		
／	○ チャコール・キャニスタの詰まり、損傷		
／	○ 燃料蒸発ガス排出抑止装置のチェック・バルブの機能		
／	触媒等の排出ガス減少装置の取付けの緩み、損傷		
／	二次空気供給装置の機能		
／	排気ガス再循環装置の機能		
／	減速時排気ガス減少装置の機能		
／	一酸化炭素等発散防止装置の配管の損傷、取付状態		

■ 室内点検

レ	ハンドルの操作具合	ハンドルの遊び、がた	レ
レ	⊙ ブレーキ・ペダルの遊び	ブレーキ・ペダルの踏み込んだときの床板とのすき間 ⊙	レ
レ	⊙ ブレーキの効き具合		
レ	⊙ パーキング・ブレーキ・レバー(ペダル)の引きしろ(踏みしろ)(ホイール・パークの作動)		
レ	⊙ パーキング・ブレーキの効き具合		
レ	クラッチ・ペダルの遊び	クラッチ・ペダルの切れたときの床板とのすき間	レ
レ	クラッチの作用		
レ	※ シート・ベルトの損傷、作用	ホーンの作用	レ
レ	ワイパの作用	ウインド・ウォッシャの作用	レ
レ	デフロスタの作用		
レ	ハンドル・ロック装置の作用		

■ 足廻り点検

レ	○ ホイール・アライメント		
レ	ブレーキ・マスタ・シリンダの機能、摩耗、損傷	ブレーキ・ホイール・シリンダの機能、摩耗、損傷	Ⓛ
Ⓛ	ブレーキ・ディスク・キャリパの機能、摩耗、損傷	ブレーキ倍力装置のエア・クリーナの詰まり	レ
／	ブレーキ・バルブ、クイック・レリーズ・バルブ、リレー・バルブの機能		
レ	ブレーキ倍力装置の油密、気密、チェック・バルブ、リレー・バルブの機能		
／	エア・タンクの凝水		
／	エア・コンプレッサの機能	プレッシャ・レギュレータ、アンローダ・バルブの機能	／
A	ブレーキ・ドラムとライニングとのすき間		
Ⓛ	ブレーキ・シューの摺動部分、ライニングの摩耗		
Ⓛ	ブレーキ・ドラムの摩耗、損傷		
レ	ブレーキ・ディスクとパッドとのすき間		
Ⓛ	ブレーキ・パッドの摩耗		
レ	ブレーキ・ディスクの摩耗、損傷		
／	センタ・ブレーキ・ドラムの取付けの緩み		
／	センタ・ブレーキ・ドラムとライニングとのすき間		
／	センタ・ブレーキのライニングの摩耗		
／	センタ・ブレーキ・ドラムの摩耗、損傷		
レ	二重安全ブレーキ機構の機能		
A	★ タイヤの空気圧	タイヤの亀裂、損傷 ★	レ
レ	★ タイヤの溝の深さ、異状摩耗	スペア・タイヤの空気圧	レ
レ	ホイール・ナット、ホイール・ボルトの緩み		
レ	フロント・ホイール・ベアリングのがた	リヤ・ホイール・ベアリングのがた	レ
レ	リーフ・スプリングの損傷		
レ	リーフ・スプリング、スプリング・ブラケットの取付部の緩み、損傷	リーフ・スプリング、トルク・ロッドの連結部のがた	レ
／	コイル・サスペンションの取付部、連結部の緩み、がた	コイル・サスペンション各部の損傷	／
レ	ショック・アブソーバの損傷、オイルの漏れ		

■ 下廻り点検

レ	ステアリング・ギヤ・ボックスの取付けの緩み		
レ	ステアリングのロッド、アーム類の緩み、がた、損傷		
レ	ロッド、アーム類のボール・ジョイントのダスト・ブーツの亀裂、損傷		
レ	ステアリング・ナックルの連結部のがた		
レ	ブレーキ・ホース、パイプの漏れ、損傷、取付状態		
レ	☆ トランスミッション、トランスファのオイルの漏れ	トランスミッション、トランスファのオイルの量 ☆	レ
レ	☆ プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトの連結部の緩み		
レ	ドライブ・シャフトのユニバーサル・ジョイント部のダスト・ブーツの亀裂、損傷		
レ	プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのスプライン部のがた	プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのユニバーサル・ジョイント部のがた	レ
／	プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのセンタ・ベアリングのがた		
レ	☆ デファレンシャルのオイルの漏れ	デファレンシャルのオイルの量 ☆	レ
レ	★ エキゾースト・パイプ、マフラの取付けの緩み、損傷、腐食		
レ	★ 遮熱板の取付け緩み、損傷、腐食		
レ	マフラの機能		
レ	エンジン・オイルの漏れ		
L	シャシ各部の給油脂状態		

■ 外廻り点検

レ	フレーム、ボディーの緩み、損傷

日常点検

バッテリ液の量	レ
冷却水の量	レ
エンジン・オイルの量 オイルX・PFX	×
エンジンのかかり具合、異音	レ
ヘッド・ランプ、ストップ・ランプ、ウインカ・ランプ等の点灯、汚れ、損傷	レ

メンテナンスに関するアドバイス

日常点検を行いましょう

その他の点検項目

バッテリターミナルメンテナンス ノコ取付	×

交換部品等	数量
フルード (ブレーキ オア クラッチ	1.0
ブレーキパーツクリーナー	1.0
シリコンルーブ	1.0
ノコ L	2.0
オイルパン ドレーンプラグ ガ	1.0
ディーゼルオイルRVスペシャル(1	4.5

注 点検整備記録簿は法令により二年間携行保存することとなっておりますが、生涯記録簿として長期間携行保存してください。

・CO、HC濃度（アイドリング時）

CO	------ %
HC	------ ppm

			左		右	
●タイヤの溝の深さ（1.6mm以上）	前輪	前	7.0	mm	7.0	mm
		後	------	mm	------	mm
	後輪	前	------	mm	------	mm
		後	6.5	mm	6.5	mm
●ブレーキ・パッド、ライニングの厚さ	前輪	前	9.5	mm	9.5	mm
		後	------	mm	------	mm
	後輪	前	------	mm	------	mm
		後	6.5	mm	6.5	mm

自動車分解整備事業者の氏名又は名称、事業場の所在地、認証番号(指定番号)
福島トヨタ自動車株式会社 会津店
福島県会津若松市一箕町大字亀賀字村東９２
仙指第４－９号

点検年月日	整備主任者の氏名
23 年 9 月 22 日	
整備完了年月日	点検(整備)時の総走行距離
23 年 9 月 22 日	5308 km

使用者用

注 (☆印は6ヶ月4,000km以下 / ★印は12ヶ月8,000km以下 の走行距離によって省略できる項目) ⊙印は大型特殊自動車にあっては6ヶ月点検のみ省略とする。○印は大型特殊自動車にあっては行なわなくてよい。●印は大型特殊自動車に限る。※印は人の運送の用に供する自動車に限る(レンタカーのみ対象)。 エンジン・ルーム、室内、足廻り、下廻り及び外廻りの各点検項目は法に定められた定期点検項目を示します。

○検査機器等による検査

			制動力	軸重	左右差
前軸	前前軸	右	4660 N	軸重	左右差 400 N
		左	4260 N	1215 kg	0.33 N/kg
	前後軸	右	------ N	軸重	左右差 ------ N
		左	------ N	------ kg	------ N/kg
後軸	後前軸	右	------ N	軸重 ------ kg	左右差 ------ N
		左	------ N	------ N/kg	------ N/kg
	後後軸	右	4750 N	軸重 1260 kg	左右差 840 N
		左	3910 N	6.87 N/kg	0.67 N/kg
計			17580 N	車両重量	7.10 N/kg
手動			5560 N	2475 kg	2.24 N/kg
走行テスト等の方法と結果					

前照灯	右	左
取付高さ	66 cm	66 cm
光軸	下 2.0 cm	下 2.6 cm
	[✓ 左]・右 2.6 cm	[✓ 左]・右 4.7 cm
光度	主×100 440 cd	主×100 449 cd
	副×100 ------ cd	副×100 ------ cd

前部霧灯	警音器
×100 視認適 cd	[✓ 聴感]・テスタ 適 デシベル
速度計の誤差	定常走行騒音
[✓ ＋]・－ 1.9 km/h	[✓ 聴感]・テスタ 適 デシベル
指示針の振れ	排気騒音
------ km/h	[✓ 聴感]・テスタ 適 デシベル
速度表示灯の誤差	CO
＋・－ ------ km/h	------ %
タイヤの振れ	HC
[✓ 良]・否	4サ・2サ・特殊 ------ ppm
サイド・スリップ	黒煙・粒子状物質
[✓ イン]・アウト 2.9 mm	視認・[✓ テスタ] [✓ %] 19 m⁻¹

黒煙の視認は空ぶかし実施による

○目視等による検査

構造	① 最低地上高	レ	③ 最小回転半径	レ
	② 最大安定傾斜角度	レ		
装置	① 原動機及び動力伝達装置	レ	⑪ 騒音防止装置	レ
	② 走行装置	レ	⑫ ばい煙等の発散防止装置	レ
	③ 操縦装置	レ	⑬ 灯火装置及び反射器	レ
	④ 制動装置	レ	⑭ 警報装置	レ
	⑤ 緩衝装置	レ	⑮ 指示装置	レ
	⑥ 燃料装置及び電気装置	レ	⑯ 視野を確保する装置	レ
	⑦ 車枠及び車体	レ	⑰ 走行距離計その他の計器	レ
	⑧ 連結装置	／	⑱ 防火装置	／
	⑨ 乗車装置及び物品積載装置	レ	⑲ 内圧容器及びその附属装置	／
	⑩ 前面ガラスその他の窓ガラス	レ	⑳ その他	／

1	18.5 [✓ %] m⁻¹	2	21.4 [✓ %] m⁻¹	3	18.5 [✓ %] m⁻¹

○自動車検査証、抹消登録証明書又は自動車検査証返納証明書の記載事項との照合

自動車の種別	用途	自家用・事業用の別	車体の形状	車名	型式	乗車定員	最大積載量
[✓ 普通]・小型・軽・大特	特種	[✓ 自家用]・事業用	消防車	トヨタ	KC-LY151	8 人	------ kg
車両重量	**車両総重量**	**原動機の型式**	**長さ**	**幅**	**高さ**	**総排気量又は定格出力**	**燃料の種類**
2420 kg	2860 kg	3L	475 cm	170 cm	244 cm	2.77 kw・[✓ ℓ]	ガソリン・[✓ 軽油]・LPG・CNG・その他

その他

○依頼者の氏名等

受付年月日	23 年 9 月 22 日
依頼者の氏名又は名称及び住所	会津若松市 防災安全課 会津若松市東栄町 3－46

(依頼者の依頼事項)
１２カ月点検

初度登録年月又は初度検査年月	
9 年 9 月	
検査の年月日	
23 年 9 月 22 日	
自動車検査員の氏名	
保安基準適合証及び保安基準適合標章の番号	保安基準適合標章交付
1134	[✓ 有]・無
限定保安基準適合証の番号	

(備考)
有効(現在) 23. 9.28

作業者

ZE120577

点検整備記録簿
分解整備記録簿(写)

点検の結果及び整備の概要

6 (▨)
⑫ (▨ + ☐) 12ヶ月定期点検

型式指定・類別区分番号 [00000] [0000]
オーダーナンバー 60-00185

点検良好	レ	交換	×	調整	A	清掃	C	省略	／
分解	○	修理	△	締付	T	給油(水)	L	該当なし	／

使用者(依頼者)の氏名又は名称
会津若松市

住所
会津若松市東栄町 3－46

自動車登録番号又は車両番号
福島 88 す 8896

車台番号
LY1510004957

自家用貨物自動車等・別表5

■ エンジン・ルーム点検

レ	パワー・ステアリング・ベルトの緩み、損傷 / パワー・ステアリングのオイルの漏れ	レ
レ	パワー・ステアリングのオイルの量 / パワー・ステアリングの取付けの緩み	レ
×	ブレーキ液の量 / クラッチ液の量	×
／	☆スパーク・プラグの状態(白金プラグ、イリジウム・プラグは点検省略可) / 点火時期	／
／	ディストリビュータのキャップの状態	
レ	バッテリのターミナル部の緩み、腐食 / 電気配線の接続部の緩み、損傷	レ
レ	低速、加速の状態	
レ	排気ガスの色 / CO、HCの濃度	／
C	☆エア・クリーナ・エレメントの汚れ、詰まり、損傷 / エア・クリーナのオイルの汚れ、量●	／
レ	燃料漏れ	
レ	ファン・ベルトの緩み、損傷 / 冷却水の漏れ	レ
レ	○メターリング・バルブの状態	
レ	○ブローバイ・ガス還元装置の配管の損傷	
／	○燃料蒸発ガス排出抑止装置の配管等の損傷	
／	○チャコール・キャニスタの詰まり、損傷	
／	○燃料蒸発ガス排出抑止装置のチェック・バルブの機能	
／	触媒等の排出ガス減少装置の取付けの緩み、損傷	
／	二次空気供給装置の機能	
／	排気ガス再循環装置の機能	
／	減速時排気ガス減少装置の機能	
／	一酸化炭素等発散防止装置の配管の損傷、取付状態	

■ 室内点検

レ	ハンドルの操作具合 / ハンドルの遊び、がた	レ
レ	⊙ブレーキ・ペダルの遊び / ブレーキ・ペダルの踏み込んだときの床板とのすき間⊙	レ
レ	⊙ブレーキの効き具合	
レ	⊙パーキング・ブレーキ・レバー(ペダル)の引きしろ(踏みしろ)(ホイール・パークの作動)	
レ	⊙パーキング・ブレーキの効き具合	
レ	クラッチ・ペダルの遊び / クラッチ・ペダルの切れたときの床板とのすき間	レ
レ	クラッチの作用	
レ	※シート・ベルトの損傷、作用 / ホーンの作用	レ
レ	ワイパの作用 / ウインド・ウォッシャの作用	レ
レ	デフロスタの作用	
レ	ハンドル・ロック装置の作用	

■ 足廻り点検

レ	○ホイール・アライメント	
レ	ブレーキ・マスタ・シリンダの機能、摩耗、損傷 / ブレーキ・ホイール・シリンダの機能、摩耗、損傷	(レ)
(レ)	ブレーキ・ディスク・キャリパの機能、摩耗、損傷 / ブレーキ倍力装置のエア・クリーナの詰まり	レ
／	ブレーキ・バルブ、クイック・レリーズ・バルブ、リレー・バルブの機能	
レ	ブレーキ倍力装置の油密、気密、チェック・バルブ、リレー・バルブの機能	
／	エア・タンクの凝水	
／	エア・コンプレッサの機能 / プレッシャ・レギュレータ、アンローダ・バルブの機能	／
レ	ブレーキ・ドラムとライニングとのすき間	
(レ)	ブレーキ・シューの摺動部分、ライニングの摩耗	
(レ)	ブレーキ・ドラムの摩耗、損傷	
レ	ブレーキ・ディスクとパッドとのすき間	
(レ)	ブレーキ・パッドの摩耗	
レ	ブレーキ・ディスクの摩耗、損傷	
／	センタ・ブレーキ・ドラムの取付けの緩み	
／	センタ・ブレーキ・ドラムとライニングとのすき間	
／	センタ・ブレーキのライニングの摩耗	
／	センタ・ブレーキ・ドラムの摩耗、損傷	
レ	二重安全ブレーキ機構の機能	
A	★タイヤの空気圧 / タイヤの亀裂、損傷★	レ
レ	★タイヤの溝の深さ、異状摩耗 / スペア・タイヤの空気圧	レ
レ	ホイール・ナット、ホイール・ボルトの緩み	
レ	フロント・ホイール・ベアリングのがた / リヤ・ホイール・ベアリングのがた	レ
レ	リーフ・スプリングの損傷	
レ	リーフ・スプリング、スプリング・ブラケットの取付部の緩み、損傷 / リーフ・スプリング、トルク・ロッドの連結部のがた	レ
／	コイル・サスペンションの取付部、連結部の緩み、がた / コイル・サスペンション各部の損傷	／
レ	ショック・アブソーバの損傷、オイルの漏れ	

■ 下廻り点検

レ	ステアリング・ギヤ・ボックスの取付けの緩み	
レ	ステアリングのロッド、アーム類の緩み、がた、損傷	
レ	ロッド、アーム類のボール・ジョイントのダスト・ブーツの亀裂、損傷	
レ	ステアリング・ナックルの連結部のがた	
レ	ブレーキ・ホース、パイプの漏れ、損傷、取付状態	
レ	☆トランスミッション、トランスファのオイルの漏れ / トランスミッション、トランスファのオイルの量☆	レ
レ	☆プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトの連結部の緩み	
レ	ドライブ・シャフトのユニバーサル・ジョイント部のダスト・ブーツの亀裂、損傷	
レ	プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのスプライン部のがた / プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのユニバーサル・ジョイント部のがた	レ
レ	プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのセンタ・ベアリングのがた	
レ	☆デファレンシャルのオイルの漏れ / デファレンシャルのオイルの量☆	レ
レ	★エキゾースト・パイプ、マフラの取付けの緩み、損傷、腐食	
レ	★遮熱板の取付け緩み、損傷、腐食	
レ	マフラの機能	
レ	エンジン・オイルの漏れ	
レ	シャシ各部の給油脂状態	

■ 外廻り点検

レ	フレーム、ボディーの緩み、損傷

日常点検

バッテリ液の量	レ
冷却水の量	レ
エンジン・オイルの量	×
エンジンのかかり具合、異音	レ
ヘッド・ランプ、ストップ・ランプ、ウインカ・ランプ等の点灯、汚れ、損傷	レ

メンテナンスに関するアドバイス

日常点検を行いましょう
定期点検を行いましょう

その他の点検項目

交換部品等	数量
ブレーキフルード(0.5L)	1.0
ノコ L	2.0
ブレーキパーツクリーナー	1.0
シリコンルーブ	1.0
スパーハイフレヤー5	1.0
オイルパン ドレーンプラグ ガ	1.0
ディーゼルオイルRVスペシャル(1	6.0
ステアリング ナックル ストッパ カ	1.0

注 点検整備記録簿は法令により一年間携行保存することとなっておりますが、生涯記録簿として長期間携行保存してください。

使用者用

・CO、HC濃度(アイドリング時)

CO	--------	%
HC	--------	ppm

●タイヤの溝の深さ(1.6mm以上)	前輪	前	左 7.0 mm	右 7.0 mm
		後	左 ------ mm	右 ------ mm
	後輪	前	左 ------ mm	右 ------ mm
		後	左 7.0 mm	右 7.0 mm
●ブレーキ・パッド、ライニングの厚さ	前輪	前	左 9.5 mm	右 9.5 mm
		後	左 ------ mm	右 ------ mm
	後輪	前	左 ------ mm	右 ------ mm
		後	左 7.0 mm	右 7.0 mm

自動車分解整備事業者の氏名又は名称、事業場の所在地、認証番号(指定番号)
福島トヨタ自動車株式会社 会津店
福島県会津若松市一箕町大字亀賀字村東92
仙指第4－9号

点検年月日 25年 9月 25日
整備主任者の氏名
整備完了年月日 25年 9月 25日
点検(整備)時の総走行距離 5673 km

注 (☆印は6ヶ月4,000km以下 / ★印は12ヶ月8,000km以下 の走行距離によって省略できる項目) / ⊙印は大型特殊自動車にあっては6ヶ月点検のみ省略とする。 ●印は大型特殊自動車に限る。 / ○印は大型特殊自動車にあっては行なわなくてよい。 ※印は人の運送の用に供する自動車に限る(レンタカーのみ対象)。 / エンジン・ルーム、室内、足廻り、下廻り及び外廻りの各点検項目は法に定められた定期点検項目を示します。

○検査機器等による検査

			制動力	軸重	左右差
前軸	前前軸	右	3860 N	1215 kg	470 N
		左	4330 N		0.39 N/kg
	前後軸	右	------ N		------ N
		左	------ N	------ kg	------ N/kg
後軸	後前軸	右	------ N	------ kg	------ N
		左	------ N	------ N/kg	------ N/kg
	後後軸	右	4490 N	1260 kg	230 N
		左	4260 N	6.94 N/kg	0.19 N/kg
計			16940 N	車両重量	6.84 N/kg
手動			7100 N	2475 kg	2.86 N/kg
走行テスト等の方法と結果					

前照灯	右	左
取付高さ	66 cm	66 cm
光軸	下・[✓ 上] 2.0 cm	下・[✓ 上] 1.3 cm
	[✓ 左]・右 3.3 cm	[✓ 左]・右 3.3 cm
光度	主×100 466 cd	主×100 473 cd
	副×100 ------ cd	副×100 ------ cd

前部霧灯	×100 視認適 cd
警音器	[✓ 聴感]・テスタ 適 デシベル
速度計の誤差	[✓ +]・－ 1.7 km/h
定常走行騒音	[✓ 聴感]・テスタ 適 デシベル
指示針の振れ	------ km/h
排気騒音	[✓ 聴感]・テスタ 適 デシベル
速度表示灯の誤差	+・－ ------ km/h
CO	------ %
タイヤの振れ	[✓ 良]・否
HC	4サ・2サ・特殊 ------ ppm
サイド・スリップ	[✓ イン]・アウト 3.1 mm
黒煙・粒子状物質	視認・[✓ テスタ] [✓ %] 17 m^{-1}

黒煙の視認は空ぶかし実施による

○目視等による検査

構造	① 最低地上高	レ	③ 最小回転半径	レ
	② 最大安定傾斜角度	レ		
装置	① 原動機及び動力伝達装置	レ	⑪ 騒音防止装置	レ
	② 走行装置	レ	⑫ ばい煙等の発散防止装置	レ
	③ 操縦装置	レ	⑬ 灯火装置及び反射器	レ
	④ 制動装置	レ	⑭ 警報装置	レ
	⑤ 緩衝装置	レ	⑮ 指示装置	レ
	⑥ 燃料装置及び電気装置	レ	⑯ 視野を確保する装置	レ
	⑦ 車枠及び車体	レ	⑰ 走行距離計その他の計器	レ
	⑧ 連結装置	／	⑱ 防火装置	レ
	⑨ 乗車装置及び物品積載装置	レ	⑲ 内圧容器及びその附属装置	／
	⑩ 前面ガラスその他の窓ガラス	レ	⑳ その他	レ

1	18.0 [✓ %] m^{-1}	2	18.0 [✓ %] m^{-1}	3	16.7 [✓ %] m^{-1}

○自動車検査証、抹消登録証明書又は自動車検査証返納証明書の記載事項との照合

自動車の種別	用途	自家用・事業用の別	車体の形状	車名	型式	乗車定員	最大積載量
[✓ 普通]・小型・軽・大特	特種	[✓ 自家用]・事業用	消防車	トヨタ	KC-LY151	8 人	------ kg

車両重量	車両総重量	原動機の型式	長さ	幅	高さ	総排気量又は定格出力	燃料の種類	その他
2420 kg	2860 kg	3L	475 cm	170 cm	244 cm	2.77 kw・[✓ ℓ]	ガソリン・[✓ 軽油]・LPG・CNG・その他	

○依頼者の氏名等

受付年月日	25年 9月 25日
依頼者の氏名又は名称及び住所	会津若松市 防災安全課 会津若松市東栄町 3－46

(依頼者の依頼事項)

初度登録年月又は初度検査年月
9年 9月
検査の年月日
25年 9月 25日
自動車検査員の氏名

保安基準適合証及び保安基準適合標章の番号	保安基準適合標章交付
1014	[✓ 有]・無

限定保安基準適合証の番号

(備考)
有効(現在) 25. 9.28

ZF305299

作業者